

七尾湾貧酸素情報

第39号

2020年09月02日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 8月31日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 種ヶ島南側と東側調査点の海底付近で、貧酸素水(溶存酸素量 2.0 mg/L以下)の発生が確認されました(表1・図1)。
- 調査海域の平均水温は、水深1mで30.7°C、5mで30.3°Cであり、高水温になっています。貧酸素化も進みやすくなるため、今後の変化に注意が必要です。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は上昇傾向にあり、1日現在で29°C台でした。気象庁の2週間気温予報によれば、平年より高めの日が続く見込みであることから、今後も水温が高めで推移する可能性があり、引き続き、今後の動向に注意が必要です。溶存酸素量は6~7 mg/L台で安定して推移しています(図2)。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【8月31日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	6.5	6.4	6.7	6.7	6.8	6.7	6.6	6.7	6.7	6.8	6.4
5m	6.6	6.8	6.6	6.7	-	-	6.5	6.7	6.7	6.9	6.3
海底付近	6.1	6.1	3.4	1.7	6.3	6.1	3.2	5.5	4.5	4.2	5.4

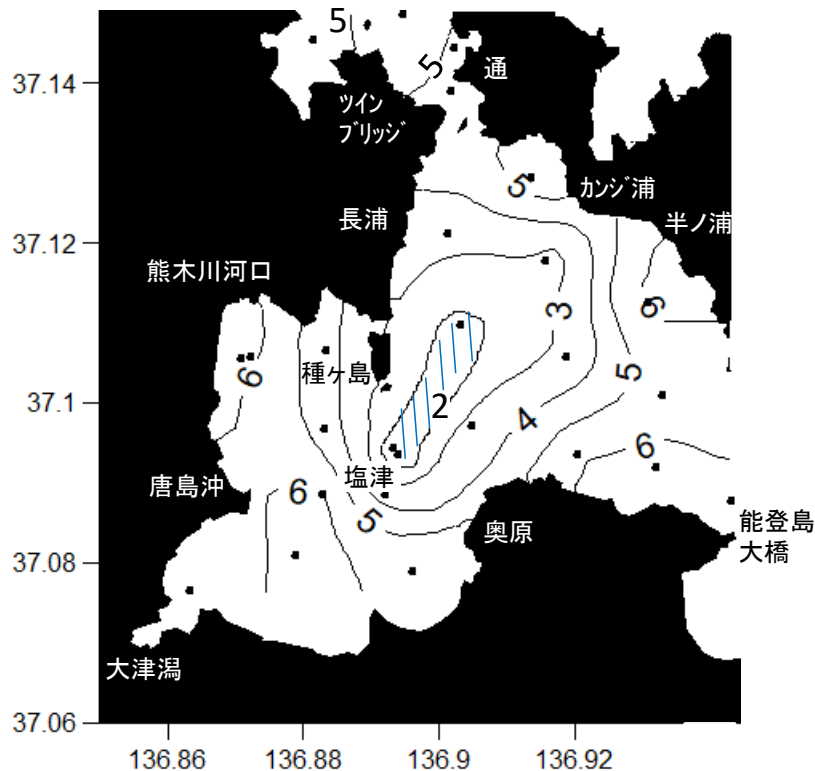


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【8月31日観測】

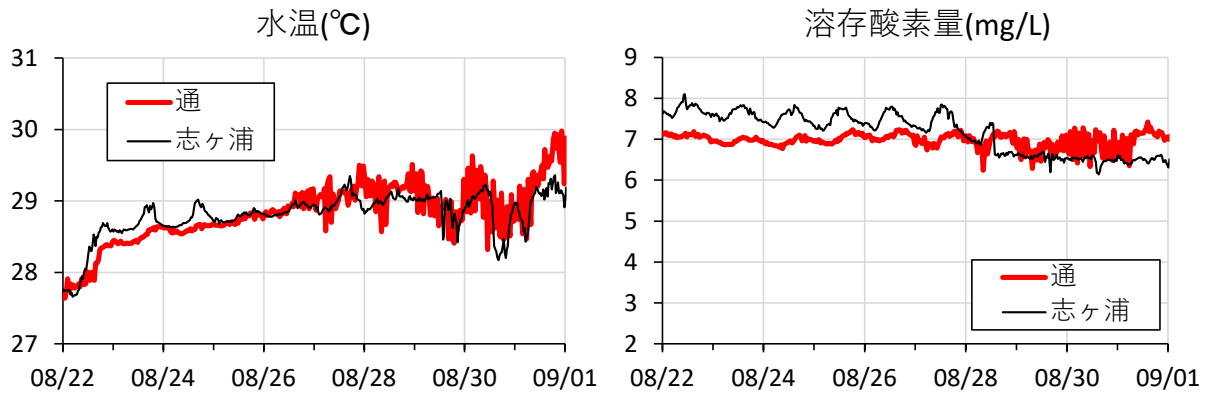


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (8月22日～9月1日の観測ブイの結果)

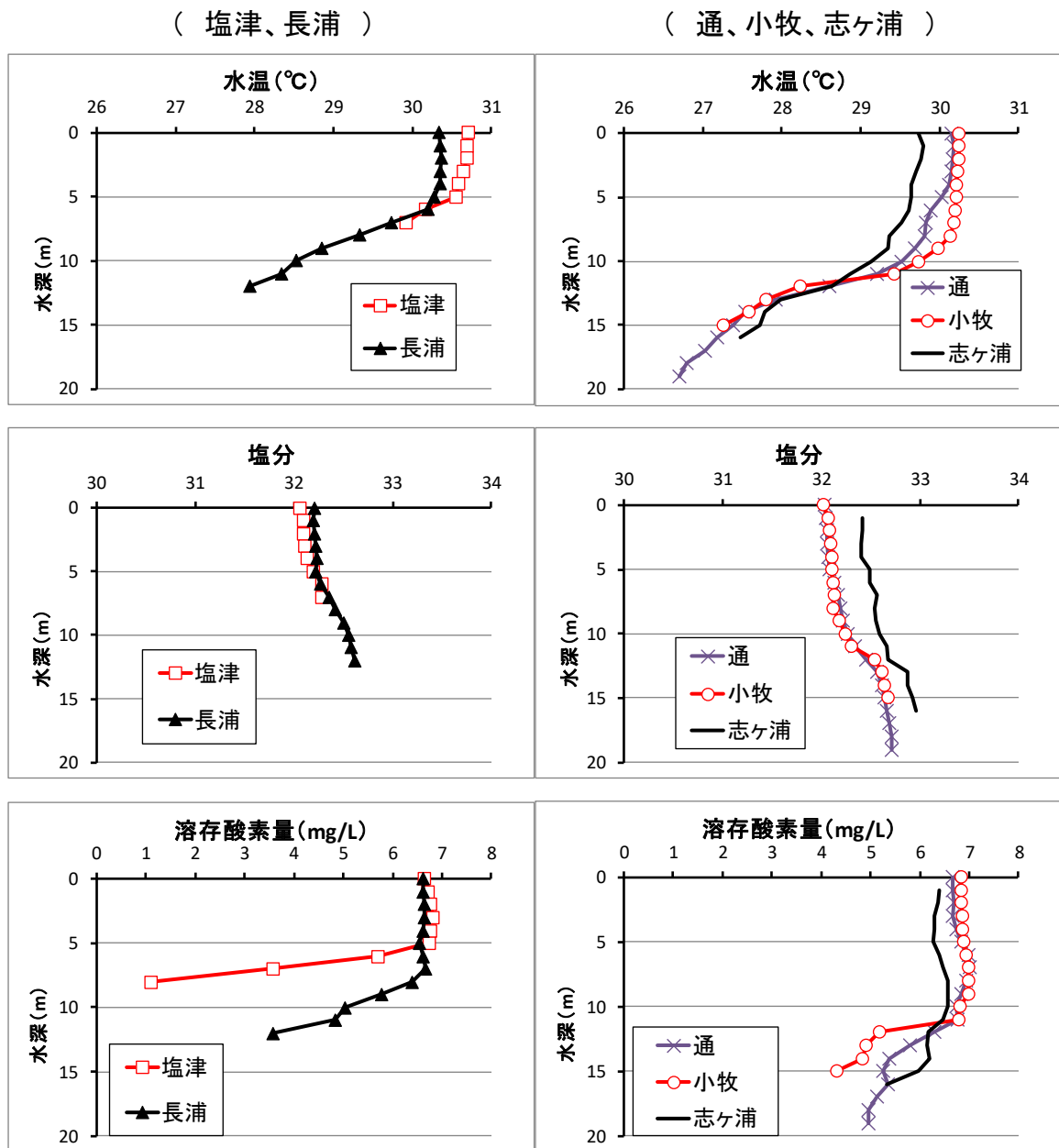


図3. 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布